

京城日報

一月二十四日夕刊(第千八百八十八號)

第四十一帝國議會

衆議院(三)

豫算委員會總會

▲田中陸相 豫算に
▲田中陸相 豫算に
▲田中陸相 豫算に

原首相

▲原首相 豫算に
▲原首相 豫算に
▲原首相 豫算に

内田外相

▲内田外相 豫算に
▲内田外相 豫算に
▲内田外相 豫算に

具體的研究時期

▲具體的研究時期
▲具體的研究時期
▲具體的研究時期

國際聯盟案完成

▲國際聯盟案完成
▲國際聯盟案完成
▲國際聯盟案完成

日本の執るべき方策

▲日本の執るべき方策
▲日本の執るべき方策
▲日本の執るべき方策

佛國機械油解禁

▲佛國機械油解禁
▲佛國機械油解禁
▲佛國機械油解禁

支那當局の曲解

▲支那當局の曲解
▲支那當局の曲解
▲支那當局の曲解

普魯西戒嚴令

▲普魯西戒嚴令
▲普魯西戒嚴令
▲普魯西戒嚴令

獨植民地不還附

▲獨植民地不還附
▲獨植民地不還附
▲獨植民地不還附

朝鮮統治狀況(六)

兵事

大正七年に於ける朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮統治狀況(六)
兵事

朝鮮學術協會發行所

大學校圖書部
大學校圖書部
大學校圖書部

學試問題集

大學校圖書部
大學校圖書部
大學校圖書部

特價貸附

大學校圖書部
大學校圖書部
大學校圖書部

無順炭

寶榮商會
寶榮商會
寶榮商會

原木新荷着

京城府岡崎町
京城府岡崎町
京城府岡崎町

須川材木店

京城府岡崎町
京城府岡崎町
京城府岡崎町

右薄利商談可仕候

京城府岡崎町
京城府岡崎町
京城府岡崎町

京城府岡崎町

京城府岡崎町
京城府岡崎町
京城府岡崎町

京城府岡崎町

京城府岡崎町
京城府岡崎町
京城府岡崎町

老人の晝寢

酒に酔つたよりも、キの字の氣が
醉つた。彼は「あゝ」と呻つて云
懐な男だ。字々顔は下りずとも
ふん。キの字の彼の氣風、更には憂
鬱な問題が大分消滅してゐるらし
い。ほくつくつ見よとか、イヤ止
ま、君子危きに近いかとか、ア
アの字のお伽噺にも大味がある
二人の直裡から考へて見ても大體
の對策は出来る。「明くも三ツキ
の字に氣が吐かせやうぞ」、ミ
ツキを「オ、オ、オ、オ、オ、オ、
宴會は異國で開つた尊厳もあ
つた相な。電燈、却ち肉をやる
之では却つと拙者がキの字に
對ひて相な。御覧な。何時
に於てもキの字は無常のま歩む
今日はまだ少々油が熱ぬに見わ
る、云つて其う無常に發する
露にも行かす拙者が無常に並ん
で下した。其實何れも眼裏に
よく目は鏡く四方に輝いて居た
我々が來ても此處は同等だ、安

117-2-204

人の死にせらる者五名に達し、且
下の町病舎二百餘名あり市内を暴
の四合は午前八時止むるも目の
所病舎三千餘名に達し居れり

金岡彦

『魚に耳があるか』と尋

前部に控へ居た取の利益を
 軍手に獲るは充分な取を得し
 決断に着手し唯損失を止した
 のみが多少にても勢ひを盛ら
 んふやうと苦む位なれば城内
 底筋の如きは平常七八百萬の
 の取が現今は僅か二三百萬の
 のに過ぎず市面活氣なき爲目
 の客するに至りしものに御下
 遇れば再び勢力恢復し相當
 なるべき其れ迄は現状の如
 る運動のみを押し寄せるなら
 見ゆれば然して昨年は本月中

朝鮮に控へ居る夫の多き結果なり
 しへ聞きしに至るは韓師の不
 軍より軍紀風紀の紊亂は韓師の不
 取締に因るものなり云々
 連公署にては特使張勳一名日
 毎日一名午前前列車にて常地に
 出張せしめ城内外に於ける事件を
 調査し午後前列車にて館吉せしむ
 る筈にて遊覧するものは容赦なく
 罰金に處するものなり云々聞く

ハ爾賓之朝鮮米
 三井洋行八百七十一、二十二、
 部分六千四百五十九九、前期
 部分六千四百五十九九、前期

八間に於て盛んに朝鮮米の取引

[illegible]

○慶北の養蠶

[illegible]

其の一割九分を占め、断然
道中より頭角を現はすに

[illegible]

イギリス	1,000,000,000	共和政體
フランス	60,000,000	共和政體
ドイツ	60,000,000	共和政體
オーストリア	30,000,000	共和政體
プロシヤ	30,000,000	共和政體
イタリア	30,000,000	共和政體
スペイン	30,000,000	共和政體
ポルトガル	30,000,000	共和政體
ギリシア	30,000,000	共和政體
トルコ	30,000,000	共和政體
ロシア	30,000,000	共和政體
日本	30,000,000	共和政體
中国	30,000,000	共和政體
印度	30,000,000	共和政體
暹羅	30,000,000	共和政體
安南	30,000,000	共和政體
爪哇	30,000,000	共和政體
スマタラ	30,000,000	共和政體
ボルネオ	30,000,000	共和政體
マレー	30,000,000	共和政體
フィリピン	30,000,000	共和政體
インドネシア	30,000,000	共和政體
オセアニア	30,000,000	共和政體
南極	30,000,000	共和政體
北極	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,000	共和政體
東經	30,000,000	共和政體
西經	30,000,000	共和政體
赤道	30,000,000	共和政體
北緯	30,000,000	共和政體
南緯	30,000,	

國
リヒテンシュタイン
二
三
全國なれ存瑞西

（日本地理）
西二〇〇〇方里、三〇、三〇〇人、支那西域の加喝也、
古本記、支那の故土也。

[illegible]

意外に迅速なる進歩を見た

[illegible]

片倉組、朝鮮銀絲亦近く事業の開

見ると、その現状にあれば大抵
の地を「親類」に荒地とし江潮に噴布
するの明も望し通き事にはあら
ざる可く大抵

先生が兵隊に
なつて軍隊の
寒の一週間を
厳寒の一週間を

咸北道内各々地方散在の軍隊樂士
は一月九日より同廿五日迄一週
間勤務の苦なるが其目的は迅速に
敵軍を敵陣への軍紀の下に敵人精進
衝鋒せよと爲内に起調して而接其
衝鋒に對其の氣分を味はひて

二三割に樂
ので御座います。兵站監督地下亭
の酒席には近頃強硬な店員が多
つて来た早稲田大學南校の學生が
居つて三日前から閑さうござい
ました。其の趣意が當り西遊
のストープの類りは兵隊さんで暇
つて居る餘富資。

小学校児童寄宿舍
全道に千一個あり
小学校の設置なき地方に居住す
内地人は其子弟を附近の小學校所
で東洋の外遊學者も月下調査を

◆内地よりは二三
市中の店はヨツト

[illegible]

申しましても
薬子と聖草

此の監禁などは先づ足らず、自前
 日、大抵十時から十二時迄、何處
 へも行かずして暗探の監視は、概近く
 あり、其の監視は、皆んな其位のもので
 御座います
 此の監禁などは先づ足らず、自前
 日、大抵十時から十二時迄、何處
 へも行かずして暗探の監視は、概近く
 あり、其の監視は、皆んな其位のもので
 御座います
 此の監禁などは先づ足らず、自前
 日、大抵十時から十二時迄、何處
 へも行かずして暗探の監視は、概近く
 あり、其の監視は、皆んな其位のもので
 御座います

御座いますから精々勉強
されます、其して實値は

三割高に賣つて居り、其れでも喰街の商店に内地からの運賃や關税を兼ねて割を取られますので内地の價格は五割も六割も高くつて其の利權を見て居る譯で御座います、只今の廣瀨商店が浦田通りで金を出しては品間間に合ふ人だつてありますので此の時の金に手前がに持品を賣つて呉れる人もあります、私共の賣金に代へる嚴打して所は、五十錢を強盜せしたと取柄で、近頃石割の相場が、破れたので之に乘じて十倍の差を請ふ、破れた所を以て地方人を欺き、それではよしと云ふ、

温四寒三

浦田の嶽の中へ水を入れり石をたれりして賣ける、あんなにさういふ事です、威風凛凛な邊り、賣取した石油煙は、半の價に賣られ、水を取、他の石割中へ一升餘の水を混、他の石割

で御座います』兵站監獄

通客には就新嘉坡作て店番を
て来た早稻田大學の學生が
つて三日前から、おとうさんの留
をのりた。其のとき常で讀
ストロアの裏には長屋のんで販
て居る喰賣。

小學校兒童寄宿舎

金通三十三區ありす
學校の設置は方て居住する
地人は其子弟を附近の小學校所

つたやうに、▲で其の元を
た所が北南方面に付いた。
で其に入れた。客は所住客を不
場方から買入れた。いふはは郷
しました▲清津近頃東拓駐在
から拓殖資金、贈進を受けてる
もので内々高利に其金を廻して
る経営者がチヨクある。この
で東拓は勿論経営者も下へ調査
である。この事です。

[illegible]

京城日報

●内地以外に於ける
●商の興隆

傳書鳩の効果

英國にては今回の歐洲戰役の終
於ては特に命令を發し英國軍

混亂の露國

專制化する過激派
提筆記者 早川三之利

財界の新舊人

西海

美濃部俊吉君

君は實際氣質が嫌ひらしく、

婦人世界

討仇大五本曰

最新
興味
新春の
讀物

天下
人形
星雲
五月
門圓

日輪
影
世の
宮城
野信
夫
洗川

原色版以下寫眞に全國英人を寫眞する十八頁

姉妹
討討
宮城
野信
夫
貞山

若見
 盛太郎
 天の橋立
 日本懷
 伯馬
 知琴

文藝俱樂部增刊

雪	大	不	見	二
の	洗	忍	から	見
祝	の	の	奈	良
町	妓	雪	へ	須藤
武川養雄	足立朗々 中内蝶二	本山教母		

五
日
主
宣
四
十
號

東京株式會社編輯

文庫館

特

録語

◇京の酒

◇續箱根の道草

森 曉紅

是は又面白いと愉快の數々を蒐む

新編 小説 銀水引 泉斜江

失効勿断食療法
望み断食療法あり
すれ静坐療法あり
るれ弦齋

生 活 問 題

農法學博士 新渡戸稻造

米賤の代りに麵粉食を勧む
地上地下室を利用せよ
家屋の保存法と手入れの仕方
川魚と貝類の子供向料理法
滋養價を損せざる記理法
米を節約したる献立の仕方

戀人鞠枝の行方未
小 だにわからぬたの夜思に煩ふ
雀丸歸馬は憐れ反對派の好友

杉大外
鐘
△文太郎靜
△馬隈のお四
召に催出るや反對派を以て因
らう四邊の只ならぬ様子に驚く
本篇愈爭鬭の巻に入る

二月 ◆婦人新聞 ◆女學友女學生
衛生問題 腦に良食物療法 佐久田
お灸の效能に就いて 醫學士 田
肺病の力で根治 香獨

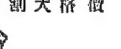
白●世間聞し●聯合國のお人形
 讀●家庭研究●お琴のお稽古
 △外人の家庭教育 子村古
 △求婚廣告に應じての 大失策
 △越路の雪物語 樹氷生

新活
小眞
待宵草
非常面白し
流行の丸髷・髪師・毛・筒袖の持点
顔の化粧法・衣服のシミ・振込
自動車の中で産む筆を執り午
郷民・問部の活動・御存じでせうが

紅井須子主演
小説家小椋
恒誠作
復活
富田公次
ユウ・シヤ
大評を博したり

實業製繩機

價格大割引



完全堅牢第一

生總募集

一、第一學年學生約百名
 二、入學手續已完竣
 三、入學經費及本月份宿舍費已付合
 四、入學手續已完竣
 五、入學經費及本月份宿舍費已付合

咸興高堂普通學校

當德門前
 大正八年一月二十五日
 總募集
 生總募集

新春の親樂を
家庭に漲らす
年——の始めの
芽出たさよ
内には余興に満つ
る喜び溢さてお正
月の休暇をば
驚印レコード
半打で
嬉しく楽しく
暮らしませ
驚印レコード
金壹圓貳拾
〽〽女聲が欣ばされ
正月月報、煌星す
〇南洋名歌集レコード
(カネタカ製品)

○長	歌	新曲
○摩	屋忠臣	十三
○活	辨金色	宗
○常盤津	宗	
○薩摩琵琶	月替	
○俳諧	歲下	
○堀小	町興隆に	
○大神樂	奉の	
○ハーモニカ	スダ	
○晋元神一		

朝鮮京城坡
日十

節	安	中村 ハンの歌聲	川口 の朗誦	三味線 元氣	祭	ユートホルト 曲	音曲	松橋 陳公	夜叉 大子(二股)	庭籠	島	浦
節	安	中村 ハンの歌聲	川口 の朗誦	三味線 元氣	祭	ユートホルト 曲	音曲	松橋 陳公	夜叉 大子(二股)	庭籠	島	浦
節	安	中村 ハンの歌聲	川口 の朗誦	三味線 元氣	祭	ユートホルト 曲	音曲	松橋 陳公	夜叉 大子(二股)	庭籠	島	浦

十次郎 子 さん 南家 門 海 衛 心 中 ちし 五郎 平 吉 郎 氏

朝鮮法令輯覽

現行法令輯覽

月羊月系兵事軍
草奠奠事救護
法令例規類纂
帝國地方行政學會編輯局編纂
六續

[illegible]

薄利多賣

ワシントン 萬年筆 朝鮮代理店

宮川大藥房

表訂定年
十十九八六
十二一
同同同同同
提出式安全蓋
無師
金銀鋼
外國二十號
代金別拾錢
重
先師前
四四四四四
二六三十一
價價價價價

京成南大門通一丁目 電話 一九五九 振替京城一五〇

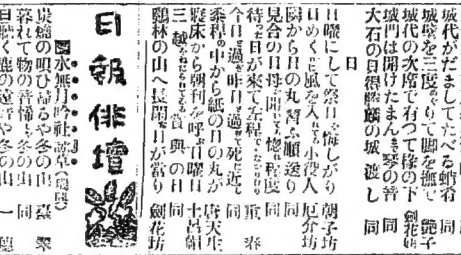
[illegible]


北島春石作 森田久壽

「わたくし、先刻からごんなお話を伺つた。知れませんが、……、宿は不快に病み、……、私は早くも、……、別々急ぎの用事で、……、暫く彼方へ行つてゐる。……、貴郎は……、お婆は……、狂亂の體が……、な、なぞ昨夜のうちに知れぬ……、おそく早く……、急なるご恩情はしたもので、未だ今日明日とまで迫らうと……、は行つたから、やつと寮宿を……、はなすに……、」

「まあそんな幅らしいことを
何でよ。日は御主人に御預け
にしたい。今なら附へ三人も變な
人につけてゐるんですよ。わた
しが言つては引取らないかと
が御了解で追拂つて下さい」
郎が腰刀で追拂つて下さい」
たは駭然と、だけやや郎さんが

の善物を情しらすの鬼兵に持
ていかれたら何うします」
「はい、さ、先方が持
て行くなら、騙つて戻すばかりだ
と、病坊の御指示しかたも落着
き、己は人違ひせしかさばりか
に違つた」岸上家の財宝は親




日 報 柳 壇
 川 劍 花 坊 先 生 撰

[illegible][illegible]

すべし
と願ふ
生れ
ひき
細い
りも
何に
現は
うた

くならないのを選擇すること、其年
齡は二十から三十歳を過ぎて、母と
餘り大差のないのを採る。乳の子
合が難くないからだ。此の生母が
四十以上なら乳母三十歳前後のが
宜しい。乳母と生母との分岐期が
臨む時に

◆一二箇月 位のものが
乳質の良い量の多いのを選ぶこと

炭焼ける煙の空々多の出
眠る山の麓にや小泉あり
一人づつに寄るこゝろにほけい極

(調歌會讀草堂集二補)
隣の春に口さぬ花田戸を
振上げて着て立ち方易知に
龍の片に雲流り帶きて山
以て是日の芥子摘まひ
切れ風ぞ更細き雪陣か
能狂て火止まぬ微かな
杓杓と三朝庭雨樹入植
町近き鶯交り田舎山周


三波 山平 周
堂 水山 石村 秋山天

[illegible][illegible][illegible]

優
良
化
粧
用

ACACIA SOAP

石
力
ア



クタラ
鏡
ヲ
こころん



種血強壯
正しき補血強壯

血強壯
種血強壯
正しき補血強壯

帝國
病院
こし

色白くなるゲン

常盤丸アルゼンブルト一ゼ
持効丸アルゼンブルト一ゼ
特効丸イードルブルト一ゼ
滋壯丸ナブルト一ゼ

各一瓶

醫學科大學病院及各府に於て國產フエラトとして盛に實用されつゝ増進劑

縣立
 一ゼ
 あり
 元 寶 發
 町本京東 町條道縣大
 店商吉友澤藤
 小壘二十錢
 徳用四十錢
 中用六十錢
 大用八十錢
 海山

あり注意 昨八日の水曜朝又

りん病

合請

良城先生内外事通
 ドラケ國會館本館
 水産會館参日電通
 ドラケ國會館支店

はい毒

合請

合請

合請

▲はら色……の魚かに
美しい顔色

美顔エッセンス

▲第一回の使用……ユーマーを唯の一度お用ひになるだけでも、其の一日の顔色の美しさ、氣持の好さは何ごも中されません。ユーマーのこの作用は、ごなたにもよく分りそしてお氣に召されます。

▲二回、三回、四回……度重なるにつれユーマーは爾々巧妙の作用を現します。

皮膚が軟やかに肌理が整ひ、いつ見ても見るから氣持のよい、鮮かに美しい顔色は、誠に美しさの頂上で御座います。

▲化粧下と荒れ止……………この外にも、**ユーマー**が化粧下として此上なく好い事、及び荒れを防ぐ効用と日焼けを防ぐ効用の優れてゐる事はお用ひになつた方々承知の事で御座います。**ユーマー**はこれで一層重寶なものとなつて居ります。


光榮ある御化粧料三十六種の内

の御。
すし

に編輯化紙料三十六編を
創製したる

桃谷研究試驗所

▲所長藥學士 桃谷粹次郎
▲主任師理學士 西澤勇志吾
▲同 醫學士 米倉昌雄
▲同 藥學士 小堀勝次郎
▲同 藥學士 齋藤義郎
▲顧問藥學博士 丹波世三氏
醫學博士 山本淳三氏



見るから氣持のよい、ユー・マーが化粧下ご
ぐ効用の優れてゐる事
マーはこれで一層重寶

鮮かに美しい顔色は、
して此上なく好い事、
はお用ひになつた方々
なものとなつて居りま

の御す。

に全風化紙
鮮麗した
桃谷
▲新薬
▲洗理
▲同 藥
▲同 千草
▲同 腎
▲同 腎

學士 魏谷林 鄒
學士 西澤男忠實
學士 米倉昌達
學士 小磯野次郎
學士 宮澤次郎
學士 丹波山元氏
學士 山本澤三氏